

北海道大学大学院情報科学研究院における個人情報漏えいの可能性について

このたび、本研究院において、何者かが研究室に侵入して研究室内のパソコンを操作し、過去に当該研究室に所属していた学生の個人情報が記載された電子ファイルが持ち去られた可能性があることが判明しました。

本研究院では、個人情報の適切な取扱いを徹底してきたところですが、この様な事態が発生したことを重大な問題であると認識しており、関係の皆様に多大なご心配及びご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

なお、当該個人情報が第三者に持ち去られた可能性はあるものの、その後さらに外部に流出した事実や不正に使用された事実は現時点では確認されておりません。

【漏えいの可能性がある個人情報】

以下に示す研究室に所属し、卒業、修了または中退した学生の情報（年度、氏名、学位、就職先（会社名のみ））です。

所属	年度 (卒業・修了・中退)	人数
工学部情報エレクトロニクス学科〔情報工学コース〕 表現系工学研究室	2006、2007、2010、2012	4
工学部情報エレクトロニクス学科〔情報工学コース〕 知能ソフトウェア研究室	2015	1
工学部情報エレクトロニクス学科〔情報理工学コース〕 知能ソフトウェア研究室	2019、2022、2023、2024	4
大学院情報科学研究科複合情報学専攻複雑系工学講座 表現系工学研究室	2005～2013	39
大学院情報科学研究科情報理工学専攻複雑系工学講座 知能ソフトウェア研究室	2014～2018	32
情報科学院情報科学専攻情報理工学コース 知能ソフトウェア研究室	2019、2021～2024	26

合計 106 名

【概要】

令和7年10月6日（月）の夜間に、本研究院内の研究室において、所属不明の学生風の人物が、研究室内のパソコン（使用者によるプログラムを実行中で、ユーザー認証済みの状態で離席中）を操作しているところを、同研究室に所属する学生が発見し問い合わせたところ、使用している学生から頼まれたと説明した上で退室し、本研究院の建物から退去しました。

翌日以降、学生から担当教員に相談し、当該パソコンを詳細に調査したところ、研究室内で共有していたデータファイル（当該研究室に所属していた学生の氏名、卒業年度、学位、就職先の会社名が記録）がダウンロードされた形跡及び USB メモリが接続された形跡が確認されました。

この件については警察にも相談しておりますが、現時点において人物の特定には至っておりません。また、国の個人情報保護委員会へも報告済みです。

【再発防止に向けた対応】

次のとおり周知徹底を図っております。

- (1) 本研究院に所属する教職員・学生に対する個人情報の適切な取扱い（ファイルへのパスワード付与等）の徹底及び継続的な注意喚起
- (2) 本研究院内の入室管理（常時施錠等）、認証・アクセス制御の強化（PC のロック、共有ドライブのユーザー権限を定期的に更新等）等の徹底

事実関係の調査、確認に時間を要し、お知らせが遅れましたことを重ねて深くお詫び申し上げます。

今後も個人情報の適切な取扱いについて、教職員・学生へより一層の周知徹底を図るとともに、再発防止に努めて参ります。

令和 7 年 12 月 2 日

北海道大学大学院情報科学研究院 研究院長 近野 敦

【本件に関するお問い合わせ窓口】

北海道大学工学系事務部情報科学研究院事務課

E-mail : office[at]ist.hokudai.ac.jp